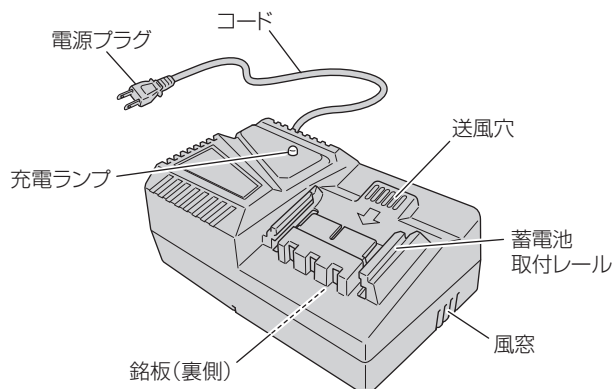


急速充電器 UC 18YFSL

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



お客様相談センター

●フリーダイヤル (9:00～18:00)

0120-20-8822 ※携帯電話、IP電話からでもご利用いただけます。

工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号
(品川インターシティA棟18階)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99209505 408 G F N

⚠警告、⚠注意、注の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

充電器の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故や、蓄電池の発熱、発火、破裂を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① 指定の蓄電池を充電してください。
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。
- ② 正しく充電してください。
●定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機、変圧器などを使用しないでください。
●指定(仕様)の使用温度範囲外では、充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。
●換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。

⚠警告

- ③ 蓄電池の端子間を短絡(ショート)させないでください。
釘袋などに入れると、短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 端子部を点検してください。
端子部にほこりや鉄粉、水分が付着していないことを確認してください。
付着している場合は、取り除いた後に使用してください。
- ⑤ 感電に注意してください。
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
- ⑥ 充電しないときや、準備・保守・点検する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ⑦ 充電する場所や保管場所の周囲状況も考慮してください。
●雨の中や湿った場所で充電・放置・保管をしないでください。
●可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での充電・保管をしないでください。
- ⑧ 蓄電池を火の中に投入しないでください。
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

- ① 充電する場所は、いつもきれいに保ってください。
- ② 子供を近づけないでください。
●作業以外、充電器や充電器のコードに触れさせないでください。
●安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ 充電しない場合は、きちんと保管してください。
●乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
●温度が50℃以上上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の中車内など)に保管しないでください。

⚠注意

- ④ コードを乱暴に扱わないでください。
●コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
●コードを熱、油、角のつがった所に近づけないでください。
●コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
- ⑤ 注意深く手入れをしてください。
●各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
●充電する前に、充電器および電源プラグやコードを点検し、損傷している場合には修理してください。
●延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑥ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑦ 風窓はふさがらないでください。
- ⑧ 修理は、専門店に依頼してください。
●サービスマン以外の人は、分解・修理・改造をしないでください。
●異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
●この充電器は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
●修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。

蓄電池の充電方法

1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。
200 V 電源や直流電源、エンジン発電機、変圧器などを使用しないでください。

4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが赤に連続点灯します。

2 コンセントを確認する

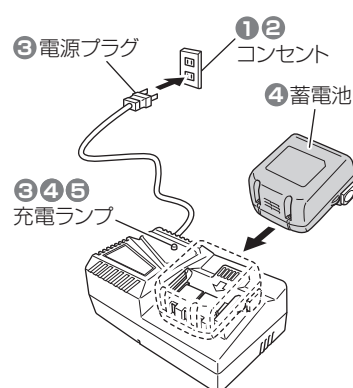
コンセントがガタついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。
そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
(「充電ランプの表示」参照)

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。



● 充電ランプの表示について

ランプの表示		本体 シンボルマーク	表示内容
点 滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 ■ ■ ■	⚡	電源にさし込んだ状態 (蓄電池がさし込まれていない)
点 灯	連 続 点 灯 ■■■■■■■■■■	🔌	充電中
点 滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 ■ ■ ■	🔌	充電完了
遅い点滅	1 秒点灯 / 0.5 秒消灯 ■ ■ ■	🔌🌡️	蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
速い点滅	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	🔌⚠️	充電器または蓄電池の端子部に 異物が入っている

- 注** ● 充電ランプが点滅しない場合、充電器の保護回路が作動している可能性があります。コンセントから電源プラグを抜いて、約 5 分後に電源プラグをコンセントにさし込んでください。
それでも点滅しない場合、お買い求めの販売店にご持参ください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで 15 分程度休ませてください。
連続して充電すると、充電器が発熱し故障の原因になります。

仕 様

形 名	UC 18YFSL		
充 電 可 能 蓄 電 池	●マルチボルトタイプ蓄電池 リチウムイオン電池 ●18 V (BSL18**シリーズ) ●14.4 V (BSL14**シリーズ)		
入 力 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V		
充 電 電 圧	14.4 V または 18 V		18 V
充 電 電 流	3.5 A		
満充電時間※1	標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ
	BSL 1460 : 約90分 BSL 1860 : 約90分 BSL 1450 BSL 1850 : 約75分 BSL 1850C	BSL 1840M: 約60分 BSL 1430C: 約45分 BSL 1830C: 約45分 BSL 1425 : 約35分 BSL 1825 : 約35分	BSL 36A18 BSL 36A18B : 約 75分 BSL 36A18X BSL 36A18BX BSL 36B18 BSL 36B18B : 約120分 BSL 36B18X BSL 36B18BX BSL 36C18: 約 45分
	BSL 1440 : 約60分 BSL 1840 : 約60分 BSL 1430 : 約45分 BSL 1830 : 約45分	BSL 1420 BSL 1820 : 約30分 BSL 1820M BSL 1415 : 約22分 BSL 1815 : 約22分	
コ ー ド	2 心ビニールコード		
質 量	0.5 kg		
使用温度範囲※2	0 ～ 40℃		
冷 却	対応 (ファン付き)		
ブ ザ ー 音	なし		
充 電 ランプ	赤色 LED		

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により充電時間が長くなる場合があります。

※2: 周囲温度が 0℃未満のときは、充電時間が長くなる場合があります。

保守・点検

⚠️ 注意

点検・手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 機体の点検

各部品品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

● 清掃する

充電器の外枠に汚れがある場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

● 充電器の保管

気温 50℃以下で、お客様の手の届かない乾燥した場所に蓄電池を充電器から抜いて保管してください。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

